

# 令和6年度 那覇市立教育研究所運営審議会

日 時：令和6年6月14日（金） 15：30～17：00

司 会：教育研究所 指導主事 宮城将吾

参加者：運営審議会 委員（8名：9名中1名欠席）

教育研究所 所員（21名：21名中）

記録：指導主事 下地達也

会 順	発言者	内 容
1 開会の言葉	宮城	司会 宮城
2 委任状及び任命状交付	所長	委嘱状交付補助 伊志嶺 委嘱状交付（3名） 上江洲朝男（会長） 喜屋武政勝 太田寛（欠席） 委任状（1名） 森山涼子
3 所長挨拶・研究所所員紹介	所長 各自	
4 審議会委員自己紹介	各自	所員紹介終了後 情報G退室
5 議長選出・挨拶		議長選出：内間正樹
6 審議会	議長  委員  議長  委員	議長：内間 会議の公開に関する実施方針に基づき、本審議会を公開とすることに意義はありませんか。  異議なし  報告事項（2）の6「令和5年度 教育研究所の予算について」は非公開としてよろしいか。  異議なし



	上江洲	さきほどの課題とつなげてジャムボードに変わるもの検証を進めることが大事になってきます。
	宮城	A: ジャムボードに変わるアプリについては、準備を進めていきますので、ご安心ください。 また、教師向けの ICT 活用について発信しているが、児童生徒向けにその活用について発信が足りないと感じる。検討していきたいと思います。
	森山	今後、協働学習における ICT 活用について情報提供をお願いしたい。 Q: タブレットを一斉に使うと、Wi-Fi がダウンすることがあったが、どのような対応をしているのか教えてほしい。 Q: 電子黒板を特別支援教室にも配置してほしいが考えをお聞きしたい。
	富山	A: ネットワークの速度について、各学校の検査を行い、課題がある学校に関しては予算要求して対応していきます。今後のデジタル教科書の推進もありますので、今後の対応としても考えている。
	浅岡	A: 液晶型電子黒板を普通学級から導入している。プロジェクター用の電子黒板については、学校側に特別支援教室でも活用できるように促している。
	議長	GIGA スクール構想が進む中、ネットワークの構築は今後も必要性が高まってくると思います。また、電子黒板については、特別支援学級に欲しいという要望する声が挙がっている。
	吉村	特別教室や学習支援室でも電子黒板が必要だと感じる。
	屋富祖	Q: 電子黒板がない学級というのはどれくらいありますか。
	森山	うちの学校では3台くらいは必要です。
	吉村	5台くらいは大丈夫ですが、テレビ型やプロジェクター型などを支援学級が使っている状況である。

	小野寺	Q:琉球大学にも電子黒板を入れたいと考えている。 プロジェクター型電子黒板と液晶型電子黒板とでは値段が違うのか教えてほしい。
	所長	教室での見えやすさは、プロジェクター型電子黒板と液晶型電子黒板を比べると全然違う。液晶型電子黒板はとても見やすい。
	浅岡	A:液晶型電子黒板の値段がプロジェクター型電子黒板に近づいているが、プロジェクター型電子黒板の生産が少なくなっている。部品の交換などメンテナンスに課題があるため、液晶型電子黒板に変わってきている。
	屋富祖	A:900 台以上のプロジェクター型電子黒板のランプの交換の手間がすごくかかる。液晶型電子黒板の利用については、WindowsOS のことを考えると7～10年は利用できるとよい。
	森山	Q:働き方改革として、校務支援システムの入れ替えや小中学校間で指導要録を共有できる方法等があれば教えてほしい。
	所長	A:校務支援システムについては、令和8年度の導入向け検討されている。こちらの担当課は、学校教育課になります。
	富山	A:校務支援システムは、クラウド型の管理システムが検討されている。個人情報に関しては、クラウド型の管理システムについて今後検討していくと思います。
	森山	Q:ネットワークフォルダを通して、学校間で情報を共有できるのか教えてほしい。
	所長	A:この件については、研究所で確認したいと思います。
	議長	Q:研究所の指導主事が1名減となりましたが、業務内容は現在どうなっているのかお聞きしたい。

	山里	A:業務内容については、昨年度と変わらない。 しかし、1人が担当する業務量は増えている。
	議長	Q:研修形態で参集型やオンライン、オンデマンドを取り入れて研修の簡素化や軽減等などしていますか。
	山里	A:特に、変わっていません。しかし、5年研の先生方はコロナ禍の参集型の研修を体験していないため、参集型の研修を1回増やしている。
	吉村	中堅研の教師が1名いる。 研修記録簿の簡素化や研修回数が削減されており、感謝しています。
	会長	最後に要望があります。 研究員のテーマを資料に入れてほしい。教育研究員の研究場所でもあるので、どんなテーマで研究しているのか知りたい。もともとは、研究員が研究する場所だったが、今は、他の業務が増えているように感じました。ですから、研究テーマも載せてほしいと思います。
	伊志嶺	A:研究所の要覧にその研究に関する内容が記載されていますので、次回から、その要覧をご準備したいと思います。
	議長	時間になりましたので、これで質疑応答の時間を終わります。
9 閉会の言葉	宮城	司会 宮城